

蕨 広報WARABI 11

2010/平成22年
わらび・710

- 平成22年11月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 10月1日現在人口：72,374人 前月比 +362人
男 36,961人 女 35,413人
世帯数：36,017
人口密度：14,190人/km²



正しい姿勢で筆を立てて！ みんな大好きお習字の時間

みどり保育園のらいおん組（5歳児クラス）では、月に1回お習字をしています。筆を立てて字を書けるようになってきた園児19人がこの日挑戦したのは小学校の「小」の字。来年4月に1年生になるみんなにとって、きっと思い出に残る1文字になることでしょう。

———目次———

- 特集：高齢社会を生きる…2
- 小学生防火ポスター展……4
- 特集：蕨を元気なまちに…6
- レポートそこが知りたい…8
- 親と子のニュースの小窓…10
- わが家のアイドル………11
- 輝いていまひと ……………12
- ぶらっと・わらび・小さな旅…12

支える人がいる

静かな部屋の中に響くテレビの音一。体の自由が利かず、食事も粗末になりがち。決して人ごとではありません。少子高齢化、核家族化が進むなか、話し相手もなく日常生活に不安を抱える独り暮らしのお年寄りが多いです。

人は誰しも歳をとります。住み慣れたまちで健やかに暮らしたい。そのためには、地域で支え合う心がたいせつではないでしょうか。

地域福祉一。それは、人と人との温かい触れ合いが原点です。

ここ2、3分ではそんな原点が垣間見える蕨市社会福祉協議会の「愛の給食」をご紹介します。

錦町支部の秋元知子さんが玄関を開けると、岡本浪子さん（87歳）はベッドから身を乗り出して出迎えます。足の不自由な岡本さんにとって月3回の愛の給食はなにより楽しみ。「いつもおいしくいただいています」。そう話すと、手作りの味をかみしめていました。

また、愛の給食は見守り活動も兼ねています。「今日は少し風邪がみでね」と鈴木和男さん（83歳）でも、給食を届ける高野幸江さんの顔を見ると満面の笑顔。別れ際、「また来るね」と高野さん。その後ろ姿を鈴木さんはいっまでも見送っていました。

～心と心を結ぶ 手作り弁当～



◀利用者の笑顔を思い浮かべながら、西公民館で料理する社協錦町支部・愛の給食部の皆さん（会員24人・吉川照子部会長）。こうした心と心をつなぐ愛の給食は市内各地区の社協支部で行われています

（声）料理教室から広がった給食の輪

昭和53年に始まった愛の給食は、公民館の料理教室に通う主婦たちが勉強した料理を地域のお年寄りにも食べてもらおうと、広がっていきました。当時、講師だった私は、以来、ずっと愛の給食に携わってきましたが、昔も今も、食べる人を思いながら作る姿勢は変わりませんね。



むらまつ よしこ
村松 好以さん
錦町3丁目・80歳

独り暮らしや体の不自由なお年寄りに真心弁当をお届けします

愛の給食



低学年の部 優秀賞 (市議会議長賞)



はせがわ こうた
長谷川 航汰さん
中央東小学校3年

「炎のモンスターが
こないために…」

僕の家から消防車のサイレンが聞こえてきます。その音が聞こえてこないようにするために描きました。火事が怖いものと表現するのが難しかったです。

低学年の部 最優秀賞 (市長賞)



にしお だいご
西尾 太吾さん
中央東小学校1年

「火の用心」

夏休みの宿題で描きました。小さい頃から働く自動車が好きですが、なかでも消防車が大好きです。「火の用心」の漢字を描くのが難しかったです。水が出ている感じが上手に描けたかな、と思っています。

低学年の部 優秀賞 (教育長賞)



とみた ゆみ
富田 優美さん
中央東小学校3年

「気をつけよう
てんぷら鍋の火事」

もくもくと煙が出ている火事を見たことがあります。お母さんに「てんぷら鍋の火事が多い」と聞き描きました。えびの焦げ目の色を作るのが難しかったです。

～おめでとうございます～

【高学年の部】

優秀賞

- ・消防委員長賞 東小学校6年 唐澤 奈央子さん
- ・消防長賞 東小学校6年 浜塚 勇樹さん
- ・消防団長賞 東小学校6年 木原 楓さん
- ・防火協会長賞 中央東小学校6年 戸塚 輝一さん

【低学年の部】

優秀賞

- ・消防委員長賞 中央東小学校2年 根岸 岳さん
- ・消防長賞 中央東小学校3年 奥原 岳人さん
- ・消防団長賞 中央東小学校2年 田村 風太さん
- ・防火協会長賞 中央東小学校3年 太田 都夢さん

住宅防火 いのちを守る7つのポイント

○3つの習慣

- (1)寝たばこは、絶対にやめる
- (2)ストーブは、燃えやすい物から離れた所で使用する
- (3)ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

○4つの対策

- (1)逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- (2)寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- (3)火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- (4)お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

問い合わせ＝消防本部予防課(☎441・0174)



小学生が描いた防火ポスター展

全国统一防火標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

今月9日～15日は、秋の火災予防運動週間です。市消防本部では、防火意識の高揚などを目的に、第1回防火ポスター展を開催しました。このポスター展は、市内の小学校全7校から防火に関するポスターを募集したもので、防火を訴える力作が多数寄せられました。そこで今回は、入賞作品の一部をご紹介します。カラーでお伝えできないのが残念ですが、9日～15日の火災予防運動週間中は、市役所1階ロビーで入賞作品を御覧いただけます。

高学年の部 優秀賞 (市議会議長賞)



こやなぎ ゆうか
小柳 優夏さん
東小学校6年

「みんなで点検！」

たくさんの人に見てもらえるように、文字を入れたりして、分かりやすいポスターにしました。防火には、いろいろな点検が必要だと改めて感じました。

高学年の部 最優秀賞 (市長賞)



たけしま こうたろう
竹島 康太郎さん
中央東小学校6年

「火事って
おそろしい」

この作品には、ちょっとしたいたずらが大火事になる怖さを竜で表現しました。そして、火事で失ってしまう、僕のたいせつなもの全てを描きました。これで火事の怖さが伝わればいいな、と思います。

高学年の部 優秀賞 (教育長賞)



ながい かずき
長井 和貴さん
中央東小学校4年

「消したかな」

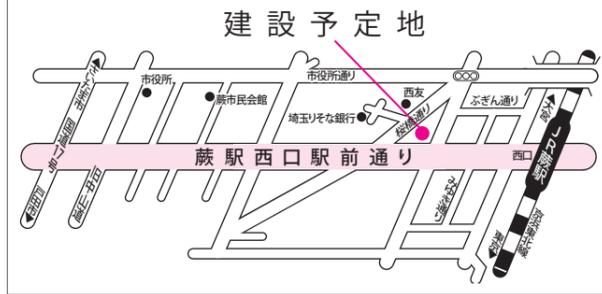
何に気を付ければ火事にならないか考えて描きました。やかんと火の形を描くのが難しかったです。絵をもらい、少しでも火事が減ると嬉しいです。



※イメージ図



12月から(仮称)ワクワク体験にぎわい館の工事が始まる蕨中央駐車場



日曜日の夕べ11月の日程

・中山道を賑やかにする会／とき＝14日(第2日曜日)午後4時 ところ＝中山道本町通り(酒屋前)



・南町を賑やかにする会／とき＝21日(第3日曜日)午後5時 ところ＝三ツ和銀座通り



・にぎわい日曜日の夕べ in 旭町／とき＝28日(第4日曜日)午後4時～7時 ところ＝蕨駅西口駅前通り(ブティック前)



蕨市にぎわいまちづくり連合会では、随時会員を募集しています。いっしょに、にぎわいのあるまちづくりに向けて活動していきませんか。ご入会お待ちしております。問い合わせ＝蕨商工会議所(☎432・2655)

取り組みとして、来客数が減少する週末の夕方に、「日曜日の夕べ、蕨をにぎやかにするイベント」と題した催しを開始しています(6写真参照)。訪れた皆さんに好評のこの催しでは、商店街の店舗前にくつろぎの場を用意して、毎回サンマやきのこ汁など旬の食材を使った逸品や飲み物を安価で提供しています。現在月1回、中山道本町通りと蕨駅西口駅前通り、南町の三ツ和銀座通りで、商店街の皆さんが食材を厳選したり、イラストの入った手作りの看板を作ったりと精力的に活動しています。「旬のてんぷらが200円」「ビールもちょうだい」など、威勢のよい掛け声が飛び交い幅広い世代の交流の場としてにぎわいをみせています。

また、市と同連合会が進めている、蕨駅西口駅前通り沿いの蕨中央駐車場跡地(中央3丁目13番)に建設する、「(仮称)ワクワク体験にぎわい館」の設置工事が12月から始まります(上写真参照)。この施設は、昼はコミュニティレストラン、夜はコミュニティ居酒屋などとして体験出店希望者に施設を貸し出し、誰でも気軽に参加できる、地域の食卓を設けて、にぎわいのあるまちづくりにつなげていこうというものです。市では、こうしたまちの活性化に欠かせない元気な商店街づくりを、中心市街地活性化基本計画の下、蕨市にぎわいまちづくり連合会と協力して進めていきます。



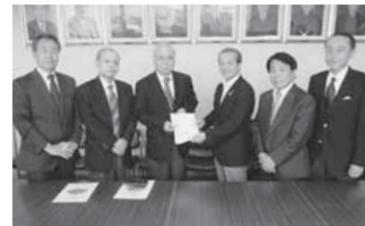
おたけ とらひこ 大竹 虎彦さん (社)蕨市にぎわいまちづくり連合会理事長・65歳

蕨を元気にまちにします

これまでの商店街連合会を解散して、今年8月、社団法人として新たなスタートを切りましたが、一般市民や建設業などの会員も加わり、空き店舗対策なども含めた市全体のまちづくりを網羅できる組織となりました。会員の皆さんとともに、今まで以上に市や商工会議所と知恵を出し合い、元気にまちにしていきます。

特集：蕨を元気にまちに

元気な商店街・にぎわいのあるまちへ



推進機構指定書の交付式(8月11日)

中心市街地活性化基本計画の素案策定 推進機構はにぎわいまちづくり連合会

市では、にぎわいのあるまちづくりを目指して、今年8月、中心市街地活性化基本計画の素案を策定し、推進機構として「蕨市にぎわいまちづくり連合会」を指定しました。今回は、同計画の概要と、同連合会の取り組みについてご紹介します。

～日曜日の夕べ各商店街の様子～



「まちをにぎやかに」の思いが市内に広がる中仙道蕨宿商店街の皆さん



法被を身に着け威勢のよい掛け声で会を盛り上げる南町商和会の皆さん



女性の活力が印象的なピアロード商店街と旭まちづくり夢工房の皆さん

まち活性化の基本計画

近年、広い商圏を持った大型店舗の進出や、商店街を形成する小売業者の後継者難などにより、中心市街地の空洞化が全国的に叫ばれています。古くから中山道の宿場町として栄え、その後、蕨駅の開設とともにこれら周辺地域を中心としてにぎわいをみせた蕨市でも、空き店舗の増加や自転車や歩行者の通行量の減少などが顕著になっています。これに対し市では、日本一

小さな市という特性を生かし、商業の活性化や街なかでの生活の魅力向上など、コンパクトシティならではのまちづくりを進めようと、今年8月、蕨市中心市街地活性化基本計画の素案を策定しました。空き店舗の活用やコミュニティビジネスの立ち上げなどを盛り込んだこの計画は、平成27年までの5か年計画で、国から認定されると、まちづくり事業で重点的に補助金を受け取れることから、国と協議を進めているところです。

また、この計画の推進機構として、「蕨市にぎわいまちづくり連合会」を指定しました。同連合会は、にぎわいのあるまちづくりを進めていくと、蕨市商店街連合会が発展的に解散して今年6月に発足したもので、中心市街地活性化基本計画の推進団体として自治体が指定するのは県内で初めてです。

日曜日の夕べにぎやかに

同連合会では、早速、蕨のまちをにぎやかにするための

情報ダイヤル

掲載は無料です

図秘書広報課 (☎433・7703)

【差し上げます】

▶猫(3匹) ミケ(雌1匹)・茶と白のまだら模様(雄1匹・雌1匹) 生後2か月半 取りに来てくれる人<小暮・☎443・3098>

▶三輪車(女の子用) 数回使用 取りに来てくれる人<根本・☎443・7755>

【参加しませんか】

▶ちびっこカンフー体験!! 27日 午前10時 中央東小学校 500円 親子(5歳以上)<蔵中東カンフークラブ・吉田・☎090・9812・6620>

【仲間になりませんか】

▶コーロ・ダーマ(女声合唱団) 水曜日 午前10時 中央公民館 月4,000円<町田・☎441・2456>

▶笑笑(話し方サークル) 第1・3・5日曜日 午前9時45分 南公民館 月1,500円<鈴木・☎090・4063・7594>

▶南園碁クラブ 火曜日 午前10時 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蔵駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶中央バドミントンクラブ 木曜日 午後7時 土曜日 午後2時 中央小学校 月1,000円 高校生以上 初心者歓迎<鈴木・☎431・7452>

▶武福太極拳 火曜日 午前9時15分 市民体育館 月2,500円 要介護にならないための太極拳<古郡・☎048・864・9656>

▶フルーツクラブ・ラルジュ 火曜日 午後8時 東公民館 月3,000円 初心者歓迎<渥美・☎431・6580>

▶絵手紙クラブにしき 第1・3水曜日 午前10時 西公民館 月1,500円 手作り年賀状を作りませんか<田中・☎443・0938>

【ご相談ください】

▶蔵断酒会(酒害相談) 2日=中央公民館 10日=南公民館 25日=旭町公民館 午後6時半<岡田・☎441・3172>

▶アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館<AA浦和・☎03・5957・3506>



市民講座「薬物依存症」/12日 午後1時半~4時 精神科医による講演 先着80人 無料 申し込み・問い合わせ=川口保健所(☎262・6111)

まちの話題

くるる開館式典盛大に

蔵駅西口公共公益施設「くるる」の開館記念式典が10月1日に開かれまし。式典では、テープカットのほか、旭童謡の皆さんの合奏があり、盛大に開館を祝いました。参加者133人。施設は1階旭町公民館、2階保育園(来年4月開園予定)、3階文化ホール。



児童喜ぶ高校生の訪問

同じ地域で学ぶ児童・生徒の触れ合いを深めようと、10月12日、「小学生と高校生の交流」が開かれました。蔵高校の1・2年生67人が北小学校を訪れ、授業やクラブ活動に参加。生徒から勉強やパソコンの知識などを教わった児童たちは、終始目を輝かせていました。



新鮮野菜求めて600人

10月22日と23日に和楽備神社で市内農家の皆さんが組織する、蔵市園芸緑化研究会と蔵市が主催の「第35回園芸祭」が開かれました。会場には、丹精こめて作られたダイコンやネギ、コマツナなど50品目が並び、訪れた600人は、安全で新鮮な野菜を買い求めていました。



塚小まつりで地域交流

地域の交流を深めようと「塚小まつり」が10月23日、同校で開かれました。缶倒しやフリスローなどのゲームや模擬店ほか、隣接する武南高校吹奏楽部の演奏が祭りを盛り上げるなど、PTAの皆さんの趣向を凝らした催しに約800人が訪れ、秋の一日を楽しみました。



中央でハロウィン祭り

10月23日、中央地区で、「ハロウィンワールドIN WARRABI」と親子でハロウィンを楽しむ「う！」がそれぞれ開催されました。子どもから大人まで、思い思いに仮装し、まちをパレード。訪れた約2200人は、にぎわいを楽しみながら地域の触れ合いを深めました。



母子寮です。昭和30年代後半に蔵駅近くから移転し、戦争で夫を失った母と子が生活していました。今の写真は、現在の様子です。蒸気機関車には乗って遊ぶことはできませんでしたが、交通ルールが学べる公園として、子どもたちに人気です。



いま 蔵駅西口公共公益施設「くるる」の開館記念式典

証明書発行がスムーズに



レポート そこが知りたい

(70)

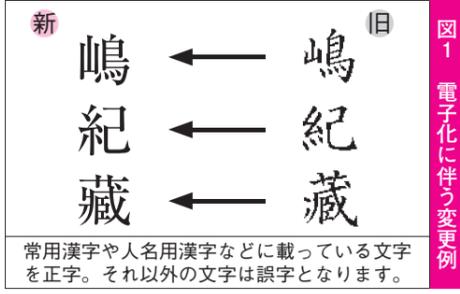
13日から戸籍事務の電算化開始

今月13日から、これまでは紙に記載し管理していた戸籍の内容を、電算化してコンピュータで事務の取り扱いをすることになります。そこで今月のレポートでは、戸籍事務の電算化開始に伴うメリットや主な変更内容などについてご紹介します。

かつ正確な処理となります。そのため、窓口での証明書発行や届出書の受理などの時間を大幅に短縮することができます。なお、電算化後も届出や証明書交付申請書の手続き、手数料などに変更はありません。

氏名は正字での記載

続いて、電算化に伴う変更内容についてご紹介します。まずは氏名の文字は、辞書に載っていない文字(誤字)での記載がある場合、全て辞書に載っている文字(正字)で記載されるようになります(図1)。しかし、この取り扱いは戸籍の表記上だけです。対象の皆さんの氏名が変更されるわけではないので、ご安心ください。また、印鑑登録の印鑑や年金手帳、登記簿、



ほかには、証明書の名称や様式なども変わります。これまでは、戸籍事項の全員を証明するものは「戸籍謄本」、個人を証明するものを「戸籍抄本」と呼んでいました。電算化後は、それぞれ「全部事項証明書」「個人事項証明書」という名称になります。

紙戸籍150年保存 電算化前の管理となる紙の戸籍は、平成改製原

紙の戸籍は、平成改製原

戸籍」と名称を変えて、150年間保存します。なお、電算化前までに婚姻や死亡などで、既に戸籍から除かれている人については、電算化後の戸籍には記載されません。このような事項の証明が必要な場合は「平成改製原戸籍」の証明をご請求ください。その他ご不明な点があれば、市民課記録係(☎433・7752)へお問い合わせください。戸籍事務の電算化への移行に、ご理解とご協力をお願いします。

蔵 いま むかし

大荒田交通公園



語る人 昔の写真は、公園建設中の昭和44年(同年完成)です。大荒田交通公園(南町2丁目)は交差点や道路標識、踏切など、児童が楽しみながら交通ルールを学ぶために開設されました。完成間近には国鉄のご好意により、旅客用や貨物用などで運行していた蒸気機関車C11型が設置されたそうです。長さ約12m、高さ約4mの真っ黒な蒸気機関車は、園内で存在感が抜群でした。当初は蒸気機関車に乗ることができ、乗り物好きな息子にとって、お気に入りの場所でした。蒸気機関車左側に見える2階建ての建物は、蔵

市民講座「薬物依存症」/12日 午後1時半~4時 精神科医による講演 先着80人 無料 申し込み・問い合わせ=川口保健所(☎262・6111)



先月、大学時代の同窓会がありました。これまで学部ごとの同窓会はありましたが、今回は初めて、全学部合同での同窓会でした。上井学長や各界で活躍している卒業生も多数参加され、交流を深めることができました。今月末には中学時代の同窓会も計画されています。昨年、麻州市制50周年記念事業の中で、昭和33年に麻一中を卒業した皆さんが、卒業50周年と市



同窓会のすすめ

市長 頼高 英雄

制50周年を兼ねて同窓会を開催するというユニークな企画が行われました。私も、市長として参加しましたが、恩師のかたも7名参加し、とても和気あいあいとした雰囲気でした。

同窓会では、どんなに時間がたっても、すぐに打ち解け、昔の雰囲気に戻るから不思議です。同窓会について周りの人たちに聞いてみると、行っていないケースも多々あるようです。同窓会を開催するには幹事役など大変なことも多いと思いますが、同窓会が我がまちの良さを実感し、人と人のきずなを深めるすばらしいものです。秋も深まりました。季節の食を囲んで旧友と語り合いを楽しんでみませんか。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は4日、12月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へ



小学生がニュース番組制作 子どもクラブ

東小学校

東小学校の5年生52人は、9月末から総合的な学習の時間で「ビデオニュースをつくらう」(全18時間)に取り組んでいます。8、9人の班に分かれ、情報の伝え方や伝わり方などを学びながら、「先生の私生活を突撃取材!」「学校の怪談話にしよう」などと、自由な発想でテーマを決め、取材や撮影に挑戦する児童たち。S.K.I.P.シテイ映像ミュージアムの指導員のアドバイスもあり、児童たちは、想像力や表現力を膨らませながら、制作に夢中です。回を重ねるごとに深まるチームワーク。力作の完成が楽しみです。

わが家のアイドル

「莉音はパパが大好き。夫が帰宅すると、お気に入りのエプロンを着て、おもちゃの食べ物を食卓に並べます。『パーティーだよ』と喜ぶ莉音に、夫もメロメロです。私がお風呂に入れたのに、もう一度夫とも入る日があるんだよ。」

のん 莉音ちゃん (3歳)

のむら 雄一さん 由布子さんの長女

中央2丁目 -464-

使用済み切手を再活用 優しさの「環境行動」

「珍しい切手があったよ」と、声をはさませるのは地域活動支援センター「糸ぐるま」の皆さん。利用者の方々の自立に向けた自主活動がボランティアにも

つなげればと、使用済み切手を集めて、途上国の母子保健支援を行っています。団体に寄附しています。送られた切手は、その後、収集家へ買い取られ、支援活動の資金に充てられるシステムです。利用者の皆さんは公民館などに、収集箱を置かせてもらい、集めた切手を1日3時間、きれいに切り取り、外国製と日本製に整理します。

3年前に始めて以来、これまで9回寄附し、お礼状が届く度、皆さんで回覧。「次回はもっと」と、意欲を高めています。

子育て中の皆さんを 身も心もサポート こんにち赤ちゃん訪問

市では、赤ちゃんが産まれてから4か月までに、保健師などがご家庭に訪問する「こんにち赤ちゃん訪問」事業を、今年度から開始しています。今月は、この事業の目的や訪問内容などについて保健センターの田澤美佳保健師にお話を伺いました。



親と子の ニュースの 小窓

私たちがご家庭を訪問します

子育て楽しんで！専門家が悩み解消

ワラビ 訪問してどういうことをするの？

田澤さん まず、赤ちゃんの身体計測をして発育状況の確認をします。それに加え、お母さんの子育ての不安や悩みなどを聞いたり、産後の体調に関する相談などに乗ります。

お母さん ワラビが生まれたときも訪問してもらったよ。

お母さん 専門家の人たちに相談できるのは心強

赤ちゃんがいる全家庭を訪問します

ワラビ 隣のおうちから赤ちゃんの泣き声が聞こえてくるよ。

お母さん 先月、元気な男の子が生まれたのよ。

ワラビ あっ。保健センターの田澤さんが隣のおうちから出てきたよ。

田澤さん こんにちは。お母さん、こんにちは。訪問が終わったところなの。ワラビ こんにちは。赤ちゃん訪問ってなに？

お母さん そっか。今日は生後4か月までの赤ちゃんがいる家庭を訪問する「こんにち赤ちゃん訪問」だったのね。

田澤さん はい。今までは、希望した場合だけの訪問でしたが、今年の4月から、保健師などが全家庭を訪問しています。ワラビ 全てのおうちにいくのは大変だね？

田澤さん 楽しみにしていた赤ちゃんとの生活が、いざ始まってみると、毎日驚きと心配の連続で子育てに不安を感じることもあるため、市では、皆さんが安心して子育てができるように全家庭を訪問することにしました。



赤ちゃんの順調な成長にお母さんも一安心

お母さん それには、周囲のサポートが必要ですよ。訪問の手続きは？

田澤さん 市役所で、出生の手続きをする際に連絡先をお伺いしています。後日、訪問日程についてご連絡をします。

お母さん ありがとうございます。ありがとうございました。これからもがんばってくださいね。

詳細は保健センター(☎431・5590)

輝いていまひと

国民体育大会女子サッカー埼玉県選抜

かね ぼこ さ な
金箱 紗奈 さん

9

月25日から10月5日まで千葉県で開催された国民体育大会。

平均年齢19・1歳と若い編成で臨んだ女子サッカー埼玉県選抜で精神的支柱としてチームを引っ張ったのは、金箱紗奈さん(22歳・塚越5丁目)です。身長165^{センチ}、当たり負けしない体格を生かした1対1の守備の強さが持ち味のディフェンダーで、最終ラインから声を張り上げチームを鼓舞します。残念ながら大会は初戦で強豪静岡県と当たり惜敗でも、「大舞台に立てて



「夢」に向かってキックオフ

楽しかった」と語りまます。金箱さんがサッカーを始めたのは5歳のときです。運動が大好きで、地元サッカーチームに入り、男子に交じってボールを追いかけていました。女子サッカーは、今でこそ「なでしこジャパン」の愛称で知られるようになりましたが、環境面では厳しいものがあります。中学校に上がる頃、大半の仲間がサッカーをやめてしまうなか、「幸い、親の理解があり、続けることができた」と金箱さん。高校では全国ベスト8に輝き、大学は女子サッカーの名門・日本体育大学へ。部員70人が切磋琢磨する日々のなかで、国体出場を果たしたのです。そして次の目標は教師になること。先月は母校の東中学校で教育実習を受け、サッカー部の指導にも参加しました。「実は私この女子部員第1号なんです」と当時の秘話を教えてくれた金箱さん。教師になったら女子サッカー部を作りたい。力強い視線の先にゴールをしっかりと捕えています。

ぷらっと・わらび・小さな旅



わらびの野鳥・虫・草

ウラナミシジミ

10月中旬、錦町6丁目の草むらで、ウラナミシジミに出会いました。開張3^{センチ}の小さなチョウで、日本に約70種類いるシジミチョウの仲間です。その名前の由来は、羽の裏面の薄い褐色と白の波状

模様。縁にある、2つの黒い斑点と細い尾の部分の突起は、複眼と触角に似ていて、頭がどちらか分からないようにして、天敵から身を守っていると言われています。冬の間は温暖な地域でしか生息できず、しばらくはそのきれいな姿を目にすることはできません。

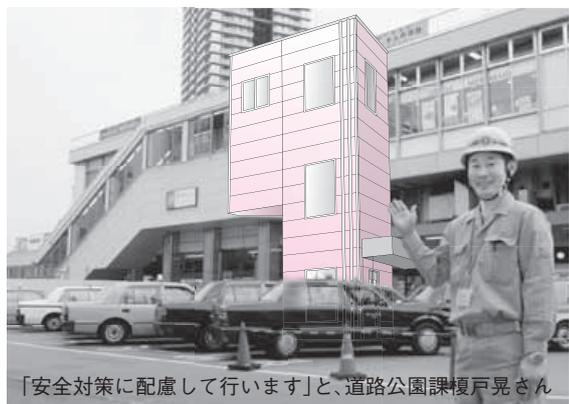
東口エレベーター設置工事が始まる

ぷらっとわらび東ルート20番目の停留所「蕨駅東口入口」で下車して、駅東口へ足を運ぶと、コーヒー店の前付近でエレベーター設置工事が始まっています。期間は9月16日から来年3月14日までの予定で、原則日曜日を除く午前8時から午後6時までの間に工事を行っていきます。

このエレベーターは昨年度設置した西口と同様、11人乗りで、乗った方向のまま降りられる貫通型を採用しています。また、3階部分の乗降口はエスカレーターで上がった正面に設置します。

これで蕨駅には、改札内のエレベーターと合わせて3基のエレベーターが設置されることになり、改札までだけでなくバリアフリーで誰もが自由に市の西側と東側の行き来ができるようになります。工事中は通りが狭くなる場合がありますが、ご理解ご協力をお願いします。

これで蕨駅には、改札内のエレベーターと合わせて3基のエレベーターが設置されることになり、改札までだけでなくバリアフリーで誰もが自由に市の西側と東側の行き来ができるようになります。工事中は通りが狭くなる場合がありますが、ご理解ご協力をお願いします。



「安全対策に配慮して行います」と、道路公園課榎戸晃さん